

M27c

DSCOVR からのリアルタイム太陽風データ受信 II

亘 慎一, 久保勇樹, 石井 守 (情報通信研究機構)

太陽風擾乱の地球への影響を精度良く予測するためには、太陽風の速度や磁場などの直接観測データをリアルタイムで入手する必要がある。そのため、情報通信研究機構では、NASA の ACE (Advanced Composition Explorer) 及び 2014 年 11 月に打ち上げが予定されている DSCOVR (Deep Space Climate Observatory) からのリアルタイム太陽風データの受信を行うための受信アンテナ及び受信システムの更新を進めている。受信アンテナは、直径 11.3m のパラボラアンテナで S バンドの右旋及び左旋偏波の受信を行うことができる。アンテナライザー内のイーサネットによって接続されたサーボ部及びアンテナ制御ユニット部に対してネットワーク経由で遠隔からのアンテナ制御が可能となっている。局舎内に設置した Station Control Computer に軌道データを登録して受信スケジュールの管理を行うことにより、自動運用を行うことができる。本講演では、情報通信研究機構の更新されたリアルタイム太陽風データ受信システム及びリアルタイム太陽風データの活用について報告を行う。